

事業名称	第3回大津ふれあい音楽祭
団体名・代表者	大津まちづくり協議会・土井 秋男
協働の相手方	文化国際課

目的	地域住民を主対象に、音楽を通じた親睦と交流を図ってもらおうと同時に、普段では聴くことがない生演奏が子供たちの豊かな感性の糧となり地域住民の心の潤いとなることを目的とする。
内容	地域の団体による演奏とプロ音楽家による、生演奏による音楽祭。
事業経過	令和元年 1月発案 5月企画・立案、協働事業への応募 6月準備開始 9月大津地区にA4チラシ配布 10/6 事業実施
事業の効果	チラシとポスターによる周知の効果が大きく、地元の関心が高かった。前回よりはるかに多い地元の方に来ていただき、特に、小さな子供や車いすの方が多くみられた。校区内なので、子供たちだけで来られた方も目立った。
今後の展望	「音楽のまち・ひめじ」をさらに盛り上げる一端となるべく、有料で、年齢制限や障害者対応が難しい遠方のコンサートに行きにくい方も、気軽にさまざまな音楽を楽しんでもらえるよう、内容をさらに充実した音楽祭にしていきたい。

【実施団体の事業総括・感想等】

<p>小学校の全校生徒と自治体の各戸にチラシを配布したことで、昨年を大きく上回る地方の方に音楽を楽しんでいただけたと実感している。昨年事業実施後、事業のお知らせがなかったというお叱りを受け、今年度は各戸に1枚ずつチラシを配布するなどして改善した。</p> <p>予想を上回る来場者数であったため、準備していたプログラムの数が足りなかったのはうれしい誤算である。</p>
--

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

<p>大津地区の音楽資源を中心に、大津ふれあい音楽祭を盛大に実施されています。地元の協力体制を構築され、手堅く音楽祭を運営されている手腕は、多くの地域住民が気軽に参加されていることから、高く評価されていることが窺えます。今後についても明確な展望を示されており、一層の充実を期待いたします。</p>
--